

張し云ふべきであつたか、又全議案について如何なる意見を持つものであるかを示す  
うと考へてゐる。依つて當日我々の語り得なかつた問題をその文書によつて正當に判  
断されたい。

更らに最後に我々は云ふ。  
我々は無産階級の解放を忘れるものではない。全無産者の解放と利益とを忘れ、部  
分的な利益の獲得運動にのみ我々の運動を極限すべきでない。若しかかる立場に居る  
なれば常に行きあたり、パツタリの政策となり改良主義とたらくと官僚化とに終つてし  
まふのである。……終り……

日本労働總同盟關東労働同盟會所屬  
東京東部合同労働組合 關東印刷労働組合  
時計工組合 横濱合同労働組合  
各代議員會

大正拾叁年拾月十一日